

## 総会を終えて

会長 萬徳 雅美

“最強寒波”がやってきた大変寒い冬も、3月に入り少しずつ春を感じるようになってまいりました。皆様には年度末を控えお忙しい毎日をお過ごしのことと思います。

過日、今年度の事業を締めくくる総会が開催されました。会場での開催は3年ぶりとなります。全道各地より33名の評議員にお集まりいただきました。本部からは、「研究集録について」報告集の内容を盛り込んだ研究集録1冊を発行する提案と、「ホームページ管理規則案」の二つを提案いたしました。第52回研究大会（石狩大会）については、石狩支部の桃井実行委員長より大会報告がありました。令和5年度実施の第53回研究大会（渡島檜山大会）については、渡島支部の濱田実行委員長より具体的な提案をしていただきました。4年ぶりとなる会場開催に、参加の呼びかけがありました。コロナ禍でも安心して学べるよう検討して下さった実行委員会の皆様に感謝申し上げます。大会開催時の状況に応じた感染対策を講じての開催となります。ぜひ皆様の参加をお願いいたします。第54回研究大会（空知宗谷大会）については、空知支部の濱谷実行委員長より準備状況についての報告がありました。第55回研究大会については、上川支部・留萌支部が合同で担当して下さることで承認されました。御審議くださいました評議員の皆様、ありがとうございました。また、檜山支部長・宗谷支部長の先生には午前から来ていただき、会計監査を実施していただきました。ありがとうございました。

この1年間、支部長・ブロック長をはじめ会員の皆様の御協力を得て、本部の業務を無事に終えることができました。次年度は本部四役と7名の事務局員が交代になります。会員の皆様には、さらなる御協力、御支援をお願いいたしまして今年度最後の挨拶といたします。

## 令和5年度 北海道養護教員研究大会案内

1 主 管 北海道養護教員会 渡島支部 檜山支部

2 内 容

特別講演 「養護教諭としてイキイキ働くために」 ～精神科医からのアドバイス～

講師 むかわ町国民健康保険穂別診療所 副所長 香山 リカ氏

講座 1 (仮) 「子どもたちの生きる力をはぐくむ性教育」

講師 えんどう桔梗マタニティクリニック 産婦人科医 新垣 加奈氏

講座 2 (仮) 「子どもの心の健康問題」

講師 函館短期大学 食物栄養学科 教授 藤井 壽夫氏

講座 3 (仮) 「姿勢悪化が招く様々な症状と対処法」

(整体師として病院の外に出た理学療法士だからこそ気づけたこと)

講師 (株)ぴんぴんらいふ 代表取締役 桂下 直也氏

※研究発表については、令和5年12月発行の研究集録に掲載します。



# 令和4年度 北海道養護教員会「総会」の報告



令和5年2月18日(土)に、札幌エルプラザにて令和4年度総会を開催しました。3年ぶりの会同開催となりました。評議員33名全員の出席を得て、下記の事項について審議・承認されましたことをお知らせいたします。

## 1 議事

- (1) 令和4年度事業・業務報告
- (2) 第52回北海道養護教員研究大会のまとめ
- (3) 令和4年度中間決算報告
- (4) 令和4年度会計監査報告
- (5) 研究大会における研究集録の発行について
- (6) ホームページ管理規則について
- (7) 令和5年度事業・業務計画案
- (8) 令和5年度支部長役割分担、副会長担当割当て
- (9) 令和5年度予算案
- (10) 第53回北海道養護教員研究大会について
- (11) 研究大会申合せ事項について
- (12) 第55回北海道養護教員研究大会担当支部について
- (13) 第54回北海道養護教員研究大会について
- (14) 次期役員選出 … 4ページに掲載

### 【第53回研究大会について】

4年ぶりの会同開催となります。会場も広く、人数制限はありません。

参加申込みはWebでの個人申込みとなります。各自、Web上で参加登録をし、参加費1,500円をお支払いください。支払い方法については、開催要項(4月発行)で御確認ください。申込期限は5月19日(金)です。

研究集録代(1,500円)は、支部又はブロックを通じてお支払いください。

多くの皆様のお越しを、函館でお待ちしています。

### 【研究集録・HP管理規則について】

第2回支部長研修会で、次の2つの提案をさせていただきました。

- ①研究大会において、これまで「研究集録」と「報告集」の2冊発行していたものを、「研究集録」1冊にするというもの。
- ②HPの適正な運営のために、HP管理規則を定めるというもの。

提案後、15支部全てから賛成のお返事をいただくとともに、貴重な御意見も頂戴しました。

「研究集録」については、実行委員会の負担減を歓迎する声と、「分科会での討論や交流に意義がある」「研究の歩みが残るものにしてほしい」等の御意見をいただいております。

「HP管理規則」については、担当者の負担を御心配いただくとともに、「会員等のプライバシー保護など情報の取扱いは慎重にする」「会員と会員外が見られる情報を区別してほしい」等の御意見をいただきました。また、研究大会に関しては「HP上での情報を限定し、現地に足を運び仲間同士のつながりを大切にする大会運営を今後も大切にしたい」との御意見もいただきました。

いただいた御意見を踏まえて、今回御承認を得ました提案事項の運用に当たっていきたいと考えます。

今後も、北海道養護教員会が会員の皆様にとってつながりを感じ、確かな学びが得られる場として存在するよう、会運営に努めていきたいと思っております。

## 2 連絡事項

- (1) 令和5年度会員名簿等の作成について
- (2) 令和5年度会費納入依頼
- (3) 学校保健会会報「保健室シリーズ」執筆順番について
- (4) 入会のお誘い

### 令和5年度会員名簿の作成について

各支部長様へ「今年度の名簿データ」と「会員名簿等作成の手順」を送らせていただきました。

訂正後の名簿は、4月20日(木)までに庶務係井上奏恵(札幌市立有明小学校)にE-mailにて報告をお願いします。

### 令和5年度会費の納入について

今年度もコロナ禍で例年通りの活動を行えなかったため、令和5年度も会費は一人1,000円とします。各支部又はブロックごとに会員分をまとめてゆうちょ口座に送金し、振込完了のFAXを送ってください。納入期限は7月31日となっておりますので、よろしくお願いたします。

## 令和4年度 全国学校保健・安全研究大会 参加報告

副会長 遠藤 有紀

11月10日・11日に岩手県盛岡市で開催された全国学校保健・安全研究大会に参加しました。今年度は500人限定の参集開催とライブまたは録画参加というハイブリット式の研究大会形式で、1日目記念講演、2日目午前午後各5つの課題別研究協議会という内容で開催されました。

記念講演は兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科特任教授 富永良喜氏による「災害などで傷ついた子供の回復支援と心の健康教育」という演題で、阪神淡路大震災や東日本大震災・熊本地震後から直接被災地に出向き子どもたちに関わる活動をされている先生から、事故や災害などで傷ついた子どもの心にどう向き合い支えるかについて、心のサポート授業を取材した番組や、ストレス対応方法を子どもたちに伝えている動画などを見ながら学ぶことができました。ドラえもんのトラウマであるネズミを例に「ネズミという言葉自体はドラえもんの耳をかじらないからネズミという言葉を怖がる必要はない」同じように「地震・津波という言葉自体は恐れなくてよい」という考え方を知ることや、PTG（トラウマ後成長）という「あったことを忘れるのではなく、時間をかけながら少しずつ向き合うことも必要だと考えられるようになること」が大切であることを伝える活動を知ることができました。また、子どもたちに指導をする際には「防災教育と心のサポートをセットで扱う」ことが大切で、この2つをセットで行うことで、被災地の子どもたちのストレス障害を抑制し、トラウマ後成長を促すことができることがわかってきており、薬物乱用防止教育や暴力防止教育・いじめ防止の教育を実施する際にも、心のサポートとセットで行うことが子どもたちにとってよいものになるということでした。

被災地の子どもたちに寄り添い、「子どもの心を守りたい・災害の多いアジア地域において心のケアのノウハウを伝え、心を守る取組を広げたい」という講師の強い思いを感じた講演となりました。

## 第69回北海道学校保健・安全研究大会 根室大会 参加報告

本部会計 岡田 真弓

11月20日に根室市において、標記の大会が、「生涯を通じて、心豊かにたくましく北の大地を生きる子どもの育成を目指して」を主題に開催されました。今回の大会は、会場参集とライブ配信のハイブリッド開催となったため、北海道で連日新型コロナウイルスの感染者の増加が伝えられる中でも、安心して参加することができました。

学校保健功労者表彰では本会から、尾形美津子先生が表彰され、紙面にて紹介されました。

基調講演は「コロナ禍における子どもの育ちと学びを考える」を演題に、今年度の北海道養護教員研究大会でも特別講演された日本体育大学体育学部教授の野井真吾氏がお話され、引き込まれるあっという間の90分間でした。すぐ「疲れた」という、じっとしてられない、朝起きられないなどの、病気ではないが子どもたちの「気になる」を、からだのおかしさに注目することから考えていこうという導入から、大切さは十分わかっているけれど、なかなかできない「早寝・早起き・朝ごはん」に替わる新たな提言など興味深いお話が盛りだくさんでした。野井氏からの仮説的提案、①「光・暗闇・外遊び」、②「ワクワク・ドキドキ」、③「よい加減」、の3つのススメがあり、どれも明日から学校でも家庭でも実践できそうな、それぞれこちらがワクワクする内容でした。

部会別研究協議では、第2部会に参加させていただき、海の近い羅臼町や標津町の保健管理や防災教育の実践について学ぶことができました。緊急時の食物アレルギーへの対応を地域で連携して行っていることや、自分の命を守るために過去の災害から学んでいることなどが発表されました。





## 第 52 回大会オンデマンド感想



副会長 佐々木 舞子

今回の研究大会は、日々変化していく社会情勢の中、石狩支部の皆様を中心に最適な開催方法が模索され、講演講師の方々のご協力の下、今回の動画配信が実現されたのだと思います。心より感謝申し上げます。

特別講演では、「子どものからだと心の現在地から with コロナ/post コロナ時代の育ちと学びを考える！」をテーマに、コロナ時代が子どもたちの育ちと学びに与えた影響について、自分も会場で野井先生と対面しているかのような臨場感の中、視聴することができました。私たちの感じていたコロナ禍の子どもたちの「疲れやすい」「なんとなく元気がない」等の「からだのおかしさ」は、メラトニンの分泌を促す生活ができなくなったことに関係があると学ばせていただきました。コロナの流行によって、私たちの暮らしは大きく変わりましたが、その中から学んだこともあるため、before コロナに回帰せず、子どもたちの育ちと学びのためにできることを模索し、「よい加減」を探求しながら必要な声を上げていかなければと感じました。

第2講座では、「多様な性の中にいる子どもたちへの支援のあり方」をテーマに、性の多様性に関する基礎知識や、子どもたちへの支援のあり方について学ぶことができました。約7割の当事者の方が、学校生活で周りとの違いに気づきはじめ、中学生までにセクシュアリティを自覚するとのことで、多様な性を前提とした学校づくりの必要性を改めて実感しました。多様な性の存在を広め、みんなが過ごしやすい学校にするためにも、学校全体で考えていかなければと身が引き締まりました。

### 令和4年度 役員

|       |       |             |         |
|-------|-------|-------------|---------|
| 会 長   | 萬徳 雅美 | 市立札幌新川高等学校  | (札幌高校)  |
| 副 会 長 | 鈴木 美和 | 札幌市立手稲中学校   | (札幌小中)  |
|       | 桃井 直美 | 恵庭市立恵み野旭小学校 | (石 狩)   |
|       | 佐々木舞子 | 美瑛市立中央小学校   | (空 知)   |
|       | 遠藤 有紀 | 網走市立第四中学校   | (オホーツク) |
| 事務局長  | 堂腰 律子 | 北海道札幌西高等学校  | (札幌高校)  |
| 会 計   | 岡田 真弓 | 札幌市立菊水小学校   | (札幌小中)  |
| 会計監査  | 佐藤 真由 | せたな町立瀬棚中学校  | (檜 山)   |
|       | 山本ゆりか | 北海道礼文高等学校   | (宗 谷)   |
| 事務局員  | 丸山 紀子 | 北海道科学大学高等学校 | (札幌高校)  |
|       | 内田 望月 | 札幌市立中央幼稚園   | (札幌小中)  |
|       | 館入あゆみ | 札幌市立栄緑小学校   | (札幌小中)  |
|       | 池上 佳那 | 札幌市立白楊幼稚園   | (札幌小中)  |
|       | 小川 美和 | 札幌市立もみじ台中学校 | (札幌小中)  |
|       | 若狭智恵美 | 札幌市立羊丘小学校   | (札幌小中)  |
|       | 井上 奏恵 | 札幌市立有明小学校   | (札幌小中)  |
|       | 加納由紀子 | 札幌市立澄川中学校   | (札幌小中)  |
|       | 木村 瑞恵 | 札幌市立弁寒南小学校  | (札幌小中)  |
|       | 澤田 正代 | 札幌市立稻積中学校   | (札幌小中)  |

### 令和5年度 役員

|       |         |              |        |
|-------|---------|--------------|--------|
| 会 長   | 鈴木 美和   | 札幌市立手稲中学校    | (札幌小中) |
| 副 会 長 | 栗野 洋美   | 北海道札幌南高等学校   | (札幌高校) |
|       | 濱田 宏恵   | 北斗市立大野中学校    | (渡 島)  |
|       | 舟崎奈保子   | 別海町立中春別小学校   | (根 室)  |
|       | 坂本 沙織   | 登別市立幌別東小学校   | (胆 振)  |
| 事務局長  | 倉橋 幸希   | 札幌市立真駒内桜山小学校 | (札幌小中) |
| 会 計   | 本間 香子   | 市立札幌啓北商業高等学校 | (札幌高校) |
| 会計監査  | 佐々木舞子   | 美瑛市立中央小学校    | (空 知)  |
|       | 竹元 彩    | 中富良野町立宇文小学校  | (上 川)  |
| 事務局員  | 須川 恵里   | 札幌新陽高等学校     | (札幌高校) |
|       | 森脇 陽和   | 札幌市立桑園小学校    | (札幌小中) |
|       | 池上 佳那   | 札幌市立白楊幼稚園    | (札幌小中) |
|       | 島田 希望   | 札幌市立明園小学校    | (札幌小中) |
|       | 梶 孝枝    | 札幌市立川北小学校    | (札幌小中) |
|       | 小川 美和   | 札幌市立もみじ台中学校  | (札幌小中) |
|       | ( 未 定 ) |              | (札幌小中) |
|       | 井上 奏恵   | 札幌市立有明小学校    | (札幌小中) |
|       | 加納由紀子   | 札幌市立澄川中学校    | (札幌小中) |
|       | 遠藤あさみ   | 札幌市立八軒小学校    | (札幌小中) |
|       | 水谷佳代子   | 札幌市立新陵中学校    | (札幌小中) |